吉田東部への想い．．．

吉田東部への想いでは、９地区の区長さんに順番にお話を伺っていきたいと思います。今回は長瀞浜区長の丸子忠志さんにお願いしました。お忙しい中ありがとうございました。

長瀞浜区長
丸子忠志さん

地区の代表として１０か月程が過ぎました。何もわからないながらも、地区の皆様の力を借りながら、日々地区の要望・困りごと・催事に取り組んでいます。毎月１回の三役会、隔月には班内の代表会を開催しており、地区内の全ての事項を全役員に回覧し、風通しの良い町内会運営を目指しております。

当地区では、町内会の代表が短期間に変わり、町内会運営に苦労した時期がありました。その経緯から、役員の方には、それぞれが町内会を代表するつもりでという意識を持って頂いています。慣れないことが多く、地区の方々には厳しい助言をいただくことも多々ありますが、それらも我々に対する熱烈な応援の１つだと思って感謝しています。

町内会員の皆様には私の未熟さ故にご迷惑をかける場面もあると思いますが、明るく楽しい町内会を作るために、ご支援、ご厚情をお願いしたいと切に思っております。

11月29日：お地蔵さんプロジェクト視察研修

お地蔵さんを寄贈していただくにあたり、吉田東部地区への建立の参考として、被災地に届けたい・お地蔵さんプロジェクトより、第１基目のお地蔵さんが建立された、石巻市へ視察研修に行ってまいりました。

当日は晴れて気持ちのよい日でしたが、お地蔵さんの建立場所の周りは、震災の影響で建物がなく、強い風が吹いていました。吉田東部地区まちづくり協議会のお地蔵さん建立実行委員の内１４名は、お地蔵さんを見学し、その後、石巻の公会堂にて実行委員会の宮里さんよりお地蔵さん建立までの話を伺いました。

質疑応答では、建立後の維持管理や経費の問題が上がり、石巻では、建立後の維持管理は地元のボランティアの方々が行っており、経費はゴミ袋程度でほとんどかからないとのことでした。

研修での内容を参考に、お地蔵さん建立実行委員会では、４月中にお地蔵さんを旧長瀞小学校の敷地内に建立し、４月２６日に除幕式を行う事に決定いたしました。お地蔵さんのデザインは、吉田東部地区らしく手にいちごを乗せたものとなっております。詳細については改めて周知致しますが、当日は盛大にイベントを行う予定でおりますので、たくさんの方のご参加、ご協力をお願いいたします。

鳴り砂だより

吉田東部地区まちづくり協議会　情報誌　No.１１

自由な発想で　オリジナルの文字を

発行日　平成２６年２月２０日
編　集　吉田東部地区まちづくり協議会
住　所　亘理町吉田字大塚１８５
電　話　0223-36-8831
ＦＡＸ　0223-36-8832
E mail　wa.tukuri.yt@ia9.itkeeper.ne.jp

ひと味違った書の教室

昨年の１０月から１２月にかけて合計５回、吉田地区交流センターとまちづくり協議会との共催で「ひと味違った書の教室」を開催しました。講師には支部 蘭蹊（はせべ らんけい）先生をお招きし、人との交流を目的に気軽に楽しく書道を学べる場ということで、約２０名の方が参加しました。

はせべ らんけい
支部 蘭蹊 先生

この教室は一般的な書道とは違い、枠をこえて自由な発想で自分の作品を作るというもので、始めに筆の使い方を教えて頂くと、いよいよ腕ならしとして練習用紙に今年の干支の字を描くことになりました。『書道なんて久ぶり！』といいながらも、次々と味のある個性溢れる作品が生まれます。筆圧の強弱を意識しながらオリジナルの字をうまく書けるように練習し、年賀状やｍｙカレンダー作りに挑戦しました。

様々な年齢層の方達と交流することができ、また、墨の香り、墨の濃淡、筆の感触が心を落ち着かせ、忙しい生活の癒しとなり、参加者の皆様には大好評の教室となりました。現在はサークルとして活動しておりますので、興味のある方は覗きに来てみてください。

まちづくり協議会では、今後も定期的に新しい講座を開催したいと今からワクワクしながら考えております。次回はいったいどんな講座になるのか、どうぞおたのしみに♪

新春☆おたのしみ演芸会

３月上旬並みの暖かい１日となった１月２５日（土）に、今年最初の事業として「新春おたのしみ演芸会」を開催しました。

震災以後、毎年行われていた公民館祭が行われなくなってしまった為、日頃農村環境改善センターを利用して練習されている皆様の発表の場がなくなっていました。

しかし、この度３年ぶりに復活となり、想定していた人数をはるかに超える 200 名の方々にご来館頂き、盛況の中で終える事が出来ました。

プログラムは、倭多里道の会の皆さんによる和太鼓演奏・雀踊りから始まり、地区住民の皆様には、歌、踊り、体操、ハーモニカ、オカリナの合奏を披露して頂きました。

演芸会の終盤には、千葉県のお笑い系マジシャン西亮一さんにマジックを披露していただきました。会場の皆様にお手伝いいただき行うものもあり、巧みな話術と驚きのマジックに会場は終始大盛り上がりの様子でした。

昼食には、大分県日出町より寄贈して頂いたもち米を使用してついたお餅や、吉田東部地区産のいちごを振る舞い、演芸会終了後には、「地域の交流の場がなくなってしまったので、しばらく会えていなかったお友達に久しぶりに会えてとても嬉しい。」との喜びのお声を多数頂きました。

１１月１７日：小さなボランティア活動

当日は秋晴れの過ごしやすい天候の中、約４０名の方がお越し下さり、約２・間をかけて　村環境改善センター敷地内の清掃活動を行いました。

皆様のご協力により、・部で家庭用ごみ袋３０　以上の雑草が集まり、清掃前とは見違えるほどに・麗になりました。

清掃活動終了後は、センター内の多目的ホールにて、・親会を兼ねて参加　全員で・食をとり　睦を深めました。

一緒に参加した交流センターの　員からは「こんなに・麗にしていただき・難うございました。・・者が気持ち良く過ごせるよう・達も　張ります　」との・謝の言葉をいただきました。住みよい地域を目指し、小さなボランティア活動は今後も継続して行っていく予定でおります。

１２月１４日：防災に関する意見交換会

まちづくり協議会では、東部地区の問題点について、新しく策定された防災計画へ地域住民の意見を反映させる機会とし、区長を始めとするまちづくり協議会役員、亘理町消防団、吉田分団、婦人防火クラブの代表に出席いただき、役場総務課との意見交換会を行いました。

質問：防潮堤はいつ頃までに完成する予定なのか。
回答：26 年度末までには完成予定でいる。

質問：町の HP を拝見したら、以前の古い防災マップが出てきた。
　　新しいものはいつごろ公開される予定なのか。
回答：25 年度中には各家庭へ配布する予定でいる。

質問：長瀞小学校の児童の登下校時の避難の仕方はどのように考えているのか。
回答：通学路に避難タワーを設置するようにと要望がくるのではないかと想定される為、
　　現在学校と区長との話し合いの場を設けるよう進めている。